

池島地区の公共施設のあり方を考える市民対話《かわら版》

❀ 第3回 開催報告 ❀



ご参加いただいた皆さま
ありがとうございました。

日時 平成30年1月26日(金) 17:00~18:30

場所 池島開発総合センター

参加者 地域の皆さん 20人



1 市民対話 全3回の流れ

第1回

(11/22)

- ①長崎市の**公共施設の現状**や**見直しの必要性**について
- ②池島地区の**公共施設の利用状況**を確認

第2回

(12/18)

- ①**市全体の公共施設の配置の考え方**と、市で検討した**公共施設のあり方の見直し案**の説明
- ②**見直し案へのご意見・ご提案**

第3回

(1/26)

- ①第2回対話でいただいた**ご意見・ご提案**と、**アンケートへの市の回答**
- ②**市の回答へのご意見・ご提案**
- ③**対話のまとめ**



2 池島地区の公共施設の配置の考え方

市営宿泊施設



池島中央会館

宿泊施設については、本来は民間に任せるべき分野と考えており、将来的に廃止、または民間運営が可能な施設については民間委譲を行います。

- ❀現在の施設が使用可能な間は適正に管理し、今後も効率的な運営のあり方を継続的に検討していきます。
- ❀施設機能の整備については、他の施設機能の集約の検討と合わせ、今後皆さんと協議していきます。

地域センター

行政手続きや地域のまちづくりを支援する拠点は、引き続き地域に必要と考えています。

- ❀施設は老朽化していますので、将来的には、開発総合センターか中央会館への機能の移転を検討します。

外海地域センター池島事務所



2 池島地区の公共施設の配置の考え方 (つづき)

コミュニティ施設

地域の皆さんがふれ合ったり、いろいろな活動を行っていく場所(コミュニティ施設)については、概ね小学校区に1つと考え、配置していきますが、近くに同じような使い方をしている施設がある場合は見直す必要があります。



池島
開発総合
センター



池島地区公民館



老人憩の家
池島荘

❖ 池島の公共施設の中でも一番新しい施設で、今後も適正な維持管理に努め、余剰スペースには、他の機能の集約も考えていきます。

❖ 老朽化し、耐震性もなくバリアフリーでもありません。皆さんにお伺いした使い方現状からも、図書の貸出し以外の利用は非常に少ないことから、地区公民館としては廃止し、図書機能は、開発総合センターか中央会館に移転したいと考えます。

❖ 老朽化しているボイラー設備の更新時期(2023年)をめぐり、入浴機能を廃止したいと考えています。入浴機能廃止後は、高齢者専用の施設としては廃止し、現在の施設が使用できる間の施設のあり方について検討します。

入浴施設

風呂がない住宅が多く、民間参入が見込めない池島地区については、今後も入浴サービスを維持します。



港浴場



東浴場

❖ ボイラー設備を2012年に取り換えたばかりで、利用者数も多いことから、東浴場と統合のうえ存続し、現在の施設を今後も適正に管理します。

❖ 浴槽の拡張等については、使い勝手などを検証のうえ、掘り返しの規模などについて判断していきたいと考えています。

❖ ボイラー設備が耐用年数(2017年)を迎えており、交換するには新たな費用が見込まれます。また、東浴場と港浴場の2か所の入浴施設を維持するには、費用も多くかかります。

❖ 今後、ボイラー設備が老朽化している東浴場へは、新たな設備投資は行わず、利用者が多い港浴場へ統合したいと考えています。

❖ 今後、2年間程度の経過期間を設け、統合に向けた課題を整理します。

❖ アンケートでも港浴場への移動手段や中央会館の活用などの意見が寄せられており、これから具体的に皆さんと協議し課題を整理していきたいと考えています。

❖ 統合までの期間の営業時間について、冬時間(10月～3月に1時間短縮)の導入を検討したいと考えています。

商業振興施設

長崎市が設置している小売市場については、民間の流通機能が発達したことから必要性は低くなっており、将来的には廃止していくこととしています。

❖ 池島総合食料品小売センターについては、施設が老朽化しています。

❖ 今後はアンケート調査の結果を踏まえて、移動販売・宅配等の流通業者との連携などの代替措置を検討しながら、廃止を含めた施設のあり方を検討していきます。



市設池島総合
食料品小売センター

港湾施設

❖ 離島地区の住民や観光客などの航路利用者には必要不可欠な施設ですので、航路がある限り、現在の施設を適正に管理します。



池島港ターミナル

小中学校

❖ 当分の間、学校を存続することとし、今後のあり方については、生徒数等の推移をみて検討します。

※池島中学校は休校中



池島小学校

市営住宅

人口減少社会を迎え、将来的な住宅需要の減少が予測されますので、市全体で総戸数を縮小していく方針です。また、入居者の点在を解消し、効率的な維持管理が出来るようにしていく方針です。

- ❖ 池島地区の市営住宅については耐震性が確保されている比較的状态の良い建物(第2団地KA棟、第3団地B2・B3棟、第4団地53B棟)への集約化を図りながら、適正に管理します。
- ❖ 集約する場合は移転先となる住戸の整備を行いたいと考えています。



池島第1住宅



池島第2住宅
(KA棟)



池島第3住宅
(B2・B3棟)



池島第4住宅
(53B棟)

診療所

- ❖ 地域医療の確保の観点から配置します。



池島診療所

消防派出所

- ❖ 効率的な消火活動のため、道路状況や隣接する消防施設の位置などを考慮した上で、全市的な観点で計画的に配置します。



北消防署
池島派出所

職員宿舎

- ❖ 人材確保や危機管理上の観点から配置します。



池島教職員住宅第1号/
池島事務所係長宿舎



池島診療所長
宿舎

3 意見交換

※参加者からのご意見・ご質問と市からの回答の一部です。

○東浴場について

- ① ボイラーの更新費用の積立はできないか。
- ② 営業時間は開始時間を1時間短縮しては。
- ③ 港浴場までバスで行くとすると、バスの時間に合わせなければならず、自分の時間に合わない。

① たとえ積立をしても、支出する費用は同じです。長崎市には多くの施設がありますが、全ての施設を更新していくことはできません。医療・介護・防災・福祉等色々な行政のニーズがある中で、使い続ける施設と使わない施設の選択が必要です。

② 統合までの営業時間の見直し方法については、引き続き、皆様と話し合いをいたします。

③ 施設をいくつも抱えるのが難しい中で、東浴場はこれから大改修で多額の費用が必要となるため、統合に向けた課題をこれから皆さんと話し合いながら、設備が比較的新しい港浴場をしっかりと管理していきたいと考えています。

○池島荘について

- ① デイサービスは入浴サービスが大きな目的である。
- ② 入浴サービスを一般の浴場で行うのは難しいのでは。
- ③ 介護サービスは必要。
- ④ 入浴機能を廃止するまでの介護サービスの利用の状況はどうなるかわからない。

今後池島の介護サービスについては、色々な介護サービスの提供方法の中から、島という特殊性も踏まえながら、検討が必要です。

利用者、事業者の状況を勘案しながら、島で受けられる介護サービスについて、社協等とも協議をさせていただきます。



○小売センターについて

- ①店舗経営者の気持ちもあるが、中央会館に機能（飲食・小売）を集約すると、楽しくなる場所になる。
宿泊客の食事も助かるのでは。
- ②建物の廃止は理解するが、サービスの継続は必要。他に入れる場所を検討してほしい。

○中央会館について

- ①浴場を整備して、デイサービスもできて、島民も利用できるようにしては。

小売センター／中央会館

池島荘、東浴場、小売センターの機能のあり方について、中央会館への集約など、さまざまな意見をいただきました。最終的には全部を残すことはできないので、集約をしないといけません。

頂いたアイデアについては、具体化できる可能性があるか、今後検討していきたいと思います。

○市営住宅について

- ①募集があれば池島に戻りたい人もいる。
- ②第2住宅はKA棟に集約すると説明があったが、部屋が狭くなり不便になる。
- ③集約候補住宅の選定理由を聞きたい。
- ④集約での引っ越しは年齢的・金銭的にも負担がある。
- ⑤集約される建物は4階建てで実際は大変であるし、バリアフリーについても未整備だが。

- ① 耐震性のある53B棟は、募集は可能と考えています。
- ② KA棟は、2DKで少し狭くはなるとは思いますが、耐震性がありますので集約の候補と考えています。今後住民の皆様と話し合いの場をもちたいと考えています。
- ③④⑤ 地震がおきた時でも安心できる耐震性がある建物を選んでいきます。今後、お住まいの方のご意見を聞きながら具体化していきたいと考えています。

【講評】（アドバイザー：首都大学東京 都市環境学部 讃岐 亮先生）

市民対話、ワークショップは答えを見つける場ではなく、住民の意見を汲み取り、議論のベースを作る場です。課題、調整の余地は残っているし、まだアイデアはあるかもしれません。

対話の場はこれで一旦閉じますが、そういった視点を今後の個別具体的な話し合いにつなげていってほしいと思います。

4 今後の流れ

※この対話で出たご意見などを参考に、施設の整備計画は最終的に市で決定していきます。

住民対話（全3回）



ご意見・ご提案

地区別計画の策定



皆さんからの
ご意見・ご提案を
参考に
市でとりまとめ

公共施設の地区別計画を策定しましたら、池島地区の皆さんへ改めてお知らせいたします。たくさんのご意見・ご提案をありがとうございました。

◆お問い合わせ：長崎市理財部資産経営室（☎直通：095-829-1412）